

CPD単位を取得した技術者名簿  
(技術職員名簿に記載のある者を除く)

通番	氏名	生年月日	CPD単位
1	浦和 一郎	H3年5月5日	12
<p>2級技士の一次検定試験に合格した者(2級技士補)や許可は受けているが経営事項審査で申請していない業種についての技術者等、技術職員名簿(2005帳票)に記載のない者で該当者のみ記入する。</p> <p>「CPD単位内訳一覧表」の「経審での換算単位数」と一致  <math>CPD単位取得数 = CPD認定単位 \div 各認定団体の定数(告示別表第18) \times 30</math>                      上限は30とし、計算結果が30を超えた場合は30とする。(小数点第一位切り捨て)</p>			
告示別表第18			
公益社団法人空気調和・衛生工学会	50	公益社団法人日本建築士会連合会	12
一般財団法人建設業振興基金	12	公益社団法人日本造園学会	50
一般社団法人建設コンサルタンツ協会	50	公益社団法人日本都市計画学会	50
一般社団法人交通工学研究会	50	公益社団法人農業農村工学会	50
公益社団法人地盤工学会	50	一般社団法人日本建築士事務所協会連合会	12
公益社団法人森林・自然環境技術教育研究センター	20	公益社団法人日本建築家協会	12
公益社団法人全国上下水道コンサルタント協会	50	一般社団法人日本建設業連合会	12
一般社団法人全国測量設計業協会連合会	20	一般社団法人日本建築学会	12
一般社団法人全国土木施工管理技士会連合会	20	一般社団法人建築設備技術者協会	12
一般社団法人全日本建設技術協会	25	一般社団法人電気設備学会	12
土質・地質技術者生涯学習協議会	50	一般社団法人日本設備設計事務所協会連合会	12
公益社団法人土木学会	50	公益財団法人建築技術教育普及センター	12
一般社団法人日本環境アセスメント協会	50	一般社団法人日本建築構造技術者協会	12
公益社団法人日本技術士会	50		
上記技術者が取得したCPD単位の合計(①)			12
技術職員名簿に記載のある技術職員が取得したCPD単位合計(②)			15
CPD単位総計(①+②)			27

記載要領

項番61 CPD単位取得数

- この表は、審査基準日における許可を受けた建設業に従事する職員のうち、建設業法第七条第二号イ、ロ若しくはハ又は同法第十五条第二号イ、ロ若しくはハに該当する者又は一級若しくは二級の第一次検定に合格した者であって、規則別記様式第25号の14・別紙2に記載のない者について作成すること。
- 「CPD単位」の欄には、技術者がCPD認定団体によって修得を認定された単位数を、告示別表第十八の左欄に掲げるCPD認定団体ごとに右欄に掲げる数値で除し、30を乗じた数値を記載すること。  
 なお、小数点以下の端数がある場合は、これを切り捨てる。